



やなか

平成23年度2月号

台東区立 谷中小学校
校長 神田 しげみ

子供たちの熱い思いに感動

副校長 川中子登志雄

年が明けて数日の1月12日、岩手県の被災地から6名の小学校の先生方が谷中小を訪れました。中央教育審議会副会長の小川正人・放送大学教授を実行委員長とする「先生おでんせプロジェクト実行委員会」が、岩手県沿岸部で災害復旧支援に力を尽くした先生方を東京に招きリフレッシュしてもらおうという取り組みでした。谷中小には、大船渡市、陸前高田市、釜石市、宮古市、山田町から女性4名・男性2名の6名が、実行委員の香月よう子さんと一緒に見学に来てくださいました。

驚いたのは、谷中小の先生たちと子供たちです。昨年から、被災地の支援ということについては、様々な取り組みを行ってきましたが、今回は新学期早々、準備をする間もなくお迎えすることになってしまいました。「せっかくいらっしゃるのだから、谷中の良いところを紹介して、先生方に元気になってほしい。」との願いから、クラスを回るときに少しでも歓迎の気持ちを表せれば...と考えていました。

校長とともに先生方を案内して校内を回りました。5年生は音楽室で『旅立ちの日に』を贈りました。6年生は、子供たちが考えた楽しいクイズやショーの後、岩手の復興を祈念して熱いエールを贈りました。4年生は元気いっぱいの『瑠璃色の地球』とメッセージを贈りました。1年生は、先生方を交えて手をつなぎ大きな輪を作って『手をつなごう』を歌いました。2年生は一人の力は小さいけれど、みんなで力を合わせれば必ず復興できるという気持ちで『一人の手』を贈りました。

3年生はランチルームで一緒に楽しく会食をして、素敵な出し物も披露してくれました。

岩手からいらっしゃった先生方はもちろんのこと、一緒に回っていた私たちも、この短い時間で用意してくれた先生方と子供たちの気持ちに胸がいっぱいになり、熱いものがこみ上げてくるのを止めることができませんでした。どの子供たちも「私たちは岩手県の皆さんを応援しています。」という気持ちを表現していました。

子供たちの素直な思い、そしてそれをまとめ上げる先生方の努力に、心から感動を与えられた1日でした。



谷中小の子供たちが紹介されます

NHK Eテレ 「もっと×2神のパズル」(2月12日(日)17:55~)

谷中小のピロティや玄関ホールにあるタングラムというパズルについて紹介されます。休み時間や1年1組の算数の授業の様子が放映される予定です。

J:COM 台東「エンジョイ!放課GO!」

谷中小の5年生ビーチボールバレーチームのことがケーブルテレビで紹介されます。6年生との練習試合の様子や、代表者へのインタビューが放送されます。放送予定日 2月8日(水)、10日(金)、12日(日)、13日(月)の各日9:34~、13:34~、17:34~、21:34~(計16回放送)

その他、小学生向けの月刊誌で、給食についての特集記事が生まれ、谷中小学校の給食室と2年2組の給食時の様子が紹介されるそうです。

校長談話室... 2月15日(水)9:20~10:20 事前に御連絡いただくとありがたいです。

2月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 特別時程 4時間授業	2 児童集会 ふれあい会食 (幼保・1年) 委員会活動	3 安全指導	4 学校公開日 ビーチ練習試 合(5年 午後 大正小学校)	5
6 全校朝会 ランチルーム (幼・1年) 新1年生保護者会 (15~16時)	7 避難訓練 (5・6年AED 体験)	8 国会見学 (6年 午前中・ 弁当持参)	9 音楽集会	10 特別時程4時 間授業	11 建国記念の日	12
13 全校朝会 講演会	14 茶道教室 (4年・6年)	15 子供安全の日 研究授業 (2-2 国語)	16 体育朝会 クラブ活動(最終) 箏曲教室(3年)	17 親子会食(6年)	18	19
20 全校朝会	21 6年生を送る会 (5校時)	22 租税教室 (6年 3校時) お別れ会食会	23 落語教室 (1~3年2校時 4~6年3校時)	24	25 ビーチボール バレー大会 (5年)	26
27 全校朝会 保護者会 (1~3年)	28 保護者会 (4~6年)	29 朗読会(3年)	<p>ご参加お待ちしております。(当日参加申し込みも歓迎します)</p> <p>講師 三森(さんもり)ゆりか 先生</p> <p>公開授業 13:15-14:00(4の2教室) 三森先生の授業です</p> <p>講演会 14:15-15:45(体育館) 『親子で育てるロジカル コミュニケーション』</p>			

はぐくみ会議の報告

主任養護教諭 中島市子

1月17日に谷中小の子供たちの健やかな成長を願い、はぐくみ会議が行われました。学校医、学校歯科医、学校薬剤師、青少年委員、PTA役員、保護者の皆様、教職員が一堂に会し、昨年同様に視聴覚室がいっぱいになりました。嬉しいことです。御多用の中、御出席くださった皆様ありがとうございました。

今年度のテーマは「体力向上」。健康診断の結果やけがの状況、食育の取組、体力測定の結果等を報告し、低・中・高学年のグループに分かれて話し合いました。低学年では、就寝時間の目標を決めたり、歩くことを取り入れたり、日常生活習慣を意識すること。中学年では、食べることについて、食事のメニューや見た目や栄養のバランスを工夫すること。高学年では、子供に目標をもたせ駅伝に参加したり、長距離を歩くことを意識したりして体力をつけることを工夫するなど、幅広く話題が広がり体力向上について考える有意義な会となりました。学校医の先生からは、健康診断の結果や、子供たちの様子を聞いて専門の立場からのお話をいただきました。

はぐくみ会議はどなたでも参加できます。子供たちの健康づくりのため、意見交換を行う場でもあります。来年は更に参加者が増えることを期待しています。ありがとうございました。



席書会

国語部 小林真理子

新年を迎え、心新たに書き初めに挑戦しました

新年にあたり、子供たちは全学年、書き初めに挑戦しました。低学年は硬筆、3年生以上は毛筆で、それぞれの思いや願いを鉛筆や筆に込めて、真剣に書きました。

1年生は初めての席書会に緊張しながらもお手本をよく見て、一生懸命に「お正月の朝」を書きました。

2年生は、去年の経験を生かして、鉛筆を正しく持ち、「うれしいお正月」のお手本を見ながら、丁寧に心を込めて書きました。学校で一番元気よく挨拶ができる1、2年生ですから、お正月の朝には御家庭でも大きな声で「おめでとう」の挨拶ができたのだらうと感じる元気のよい作品ばかりでした。



3年生以上は、体育館で、真っ白な書き初め用紙に正対して、毛筆に挑戦しました。3年生は毛筆での初めての席書会に緊張しながらも「お正月」を真剣に仕上げていました。

4年生は「美しい空」、5年生は「希望の朝」を字形や字配りに気を付けながら挑戦していました。

小学校生活最後の学期を迎えた6年生は「創造する心」に願いを込め、はらいやとめ、折れなどの筆づかいや字配りに注意を払って、新年にふさわしい作品を仕上げていました。



書き初め展期間中、子供たちは全校の作品を鑑賞しました。「1、2年生はぼくたちの字よりもはらいやとめまで丁寧に書いていて上手だった。」「6年生のような字が書けるようになりたい。」などの感想をもった子もいれば、「自分の名前は両親が心を込めて付けてくれたから、まずは名前をいつも丁寧に書くように頑張りたい。」と自分の名前の大切さに想いを馳せていた子もいました。



区展 区展

図工専科

田中千瑞

1月14日(土)から18日(水)
東京芸術大学大学美術館で「第64回台東区立小・中学校連合作品展 ぼくの色、わたしの形」が開催されました。

谷中小学校からも書写(1~6年)・家庭科(5・6年)図画工作(1~6年)の代表作品が出品されました。どの作品も力作揃いで、広々とした美術館のフロアには、暖かな子供たちの息づかいが感じられるようでした。

ただ今出品作品を玄関に掲示しておりますので、是非御覧下さい。



家庭科

図画工作



鑑賞に行きました。
18日(水)5年生が



書写



邦楽教室について

音楽専科 福間友子

1月24日(火)に邦楽教室を行いました。今年度は橘雅友会(たちばながゆうかい)の皆様による雅楽の演奏とお話でした。雅楽の優雅な調べと特徴的な楽器の数々・平安の昔にさかのぼるような見事な舞いに1年生から6年生までの児童は魅了されていました。雅楽特有の楽器(箏・尺八・三味線・胡弓・笙・篳篥・笛・鼓)から感じ取れる様々な音色は、「どこかで聴いたことがあるよ」と子供たちからの感想が寄せられました。谷中の子供たちは谷中まつりでも雅楽の音楽に親しんでいることが分かりました。また、「打ち合わせをする」「メリハリをつける」など雅楽から生まれた言葉も教えていただき、楽しい時間を過ごすことができました1時間でした。



ひちりきに挑戦!



龍の舞

「雅楽はいつから始めたのですか?」など
たくさんの質問が出ました。